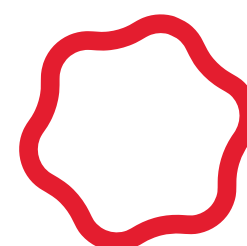


# hgu\_LAB. MAGAZINE

Sep 2025

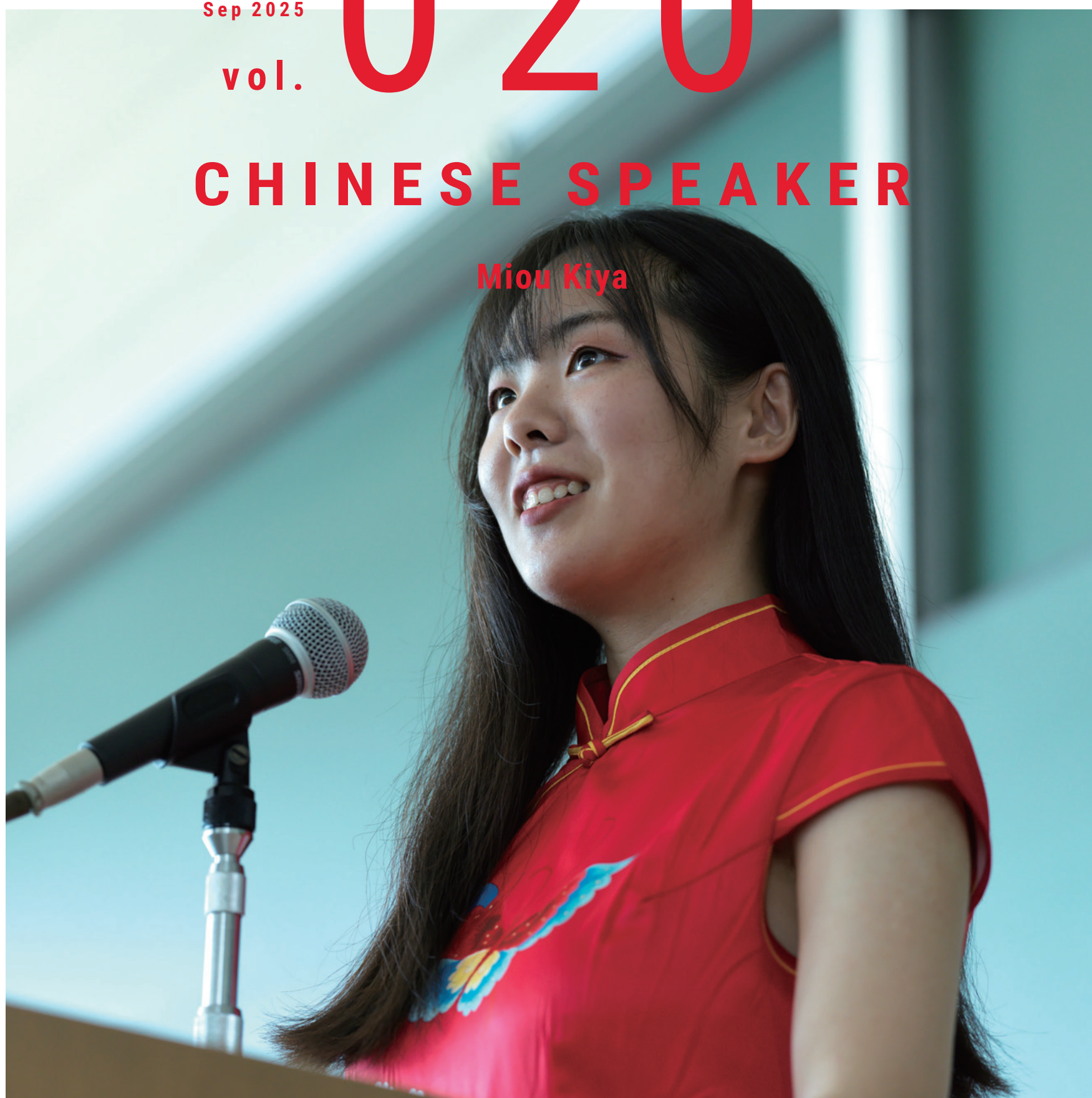
vol.

# 020



## CHINESE SPEAKER

Miou Kiya



HOKKAI-GAKUEN UNIVERSITY

# 没有信任，就没有友谊。

## Miou Kiya

木谷 美桜

北海学園大学 人文学部 1 部  
日本文化学科 4 年  
札幌第一高等学校出身

埼玉県出身、札幌市育ち。北海学園大学入学後、一般教育科目で中国語を学び始める。科目担当教員のすすめで出場したスピーチコンテストで初出場から好成績をおさめ、3 年次には世界大会にも出場。本年 9 月からは約 1 年の、中国・大連の大学への留学がスタートする。「初めて出場したコンテストのスピーチで話した『没有信任，就没有友谊』という言葉は、私のマインドそのもの。信頼なくして友情なしという意味ですが、中国語を通じて異文化にたくさん触れる中で、その思いはますます強まっています」

# 中国語でひとり言を言っていたら 「歌っているの？」と聞かれたんです。

世界で最も習得が難しい言語は？

諸説ありますが、必ずと言っていいほど上位にランクインするのが中国語です。

理由の一つが、音の多さ。36の母音×21の子音×声調4つ……

組み合わせは1600種類超ともいわれ、しかも少しの音の違いで意味が変わります。

そんな繊細な言語をたった3年で習得し、さらに高みを目指して留学を志した木谷さん。

これまでの歩みと未来への意気込み、旅立ちの前に「<sup>チンガオスウオ</sup>请告诉我（お話しください）！」

## 消去法からの初出場1位

—この秋から、中国の大学へ留学するとか？

はい。今7月ですが、9月にはもう授業が始まるので準備に追われています。さっきまで中国の会社のWEBサイトで飛行機のチケットを探していました。

—今の話を聞く限り、言葉の面で困ることはなさそうですね。中国語を学び始めたのはいつから？  
大学入学後です。1年生の時、第二外国語として選択したのが始まり。英語が苦手なのでヨーロッパ系言語は避け、韓国語もK-POP好きにはかなわなそうだからやめて……と、消去法で選びました（笑）

—でも、学んだら意外とハマった、とか？

1年生の時はまだ、そこまででは。ただ、真面目に授業を受けていたので成績は良かったんです。そうしたら科目担当の先生が「熱心に来てきたし、スピーチ大会へ出てみては？中国人の先生を紹介するから」と言ってくださり、2年生の4月に本学の楊先生の研究室を訪ねることに。大会の申し込み締切が4月末、大会が5月末開催だったので、会って早々に「大会、出る？出るよね？」と聞かれ、流されるまま出場することになりました。

—急展開ですね（笑）

本当に（笑）。でも、この年の北海学園大学からの出場者は私一人だったので、1対1で指導してもらえて、心強かったです。とはいえ、参加した「漢語橋」世界大学生スピーチコンテスト北海道大会は、スピーチ、中国に関する知識問題「百科クイズ」、中国文化の芸芸披露の3部門の総合点を競う大会。たった1カ月で全部の対策や練習を行うのは大変でした。先生のもとに連日通い詰めて練習しましたが、自信はなかったですね。

—結果は、いかに？

それが、まさかの1位！予想外の結果すぎて、うれしさよりもびっくりの方が大きかったです。

## 中国語漬けの一年、始まる

—北海道大会で1位になったら、次は全国大会？

はい。この大会は「漢語橋」世界大学生中国語コンテストの予選も兼ねているんです。東京での全国大会で1位を取ると、中国で行われる世界大会への出場権がもらえます。

—全国大会の成績は何位でしたか？

4位とまずまずでしたが、この全国大会が大きな転機になりました。全国大会の出場者は、副賞として1週間の中国研修旅行に行けるんです。それに一緒に参加した出場者の方々が皆、ネイティブレベルで中国語が堪能で、「私もこうなりたい！」と憧れを抱きました。旅行中、自分の中国語がちゃんと通じたことでもモチベーションアップ。もっと真剣に学びたいと思い、2年の冬から次の大会の対策と留学準備に動き出しました。

—留学準備は、具体的に何をやるのでしょうか？

中国語検定の取得が主です。留学にはHSK5級、HSKK中級の2つの検定が必須で、これらに4年生の4月までに合格していないと留学に行けません。問題集での対策に加え、学外の「孔子学院」にも通って猛勉強。一度でも落ちたら留学できないという状況だったので、結果が出るまでヒヤヒヤものでしたが、どうにか1年間で取得できました。

—所定の級は「日常生活に不自由のないレベル」の語学力を認めるもの。すごいですね！

よくやったなと自分でも思います。この年、大会でも芸芸披露で新しいチャレンジをしました。1年間、中国&中国語漬けでした。

## My Friend

話せないけど聞き取った。  
耳、いいよね？

—お2人の関係は？

土田 高校3年間、同じクラスでした。大学は別ですが、アルバイト先が同じなので今も毎週会っています。

木谷 私たち、コミュニケーションのスタイルが似ているんです。ほどよくうるさく、ほどよく静か。

土田 身長もほぼ同じで、整列の時はいつも前後だったね。食べ物の好みも似てる。

木谷 確かに。高校時代、放課後にフードコートでポテトやたこ焼きを食べながらずーとおしゃべりしてたこと、あったね。

土田 あったあった！今も、アルバイトの帰り道でトークが止まらなくて、駅のベンチでアイスを食べながら、終電まで話し込んでいたりしているから、やってることは昔と変わらないかも。

—どんなトークで盛り上がる？

土田 遭遇した日々の出来事を話したり、相談したり……ほほ、私の話（笑）

木谷 聞いていて楽しい話が多いので、聞き役になっていることが多いですね。

土田 美桜はあんまり、人に相談とかしないタイプだよ。中国語を勉強していることも最初の大会に出た後に知ったし。びっくりしたよ！

木谷 高校時代の私の壊滅的な英語力を知っている心菜からすれば、そうだよ。

土田 うん（笑）。まさか美桜が語学を……と思ったけど、美桜は私が話す英語、聞き取れてたし、意味も理解してたよ。

木谷 心菜は帰国子女で、英語がペラペラ。今もたまに英語で話すことがあるんですけど、それはわかる。

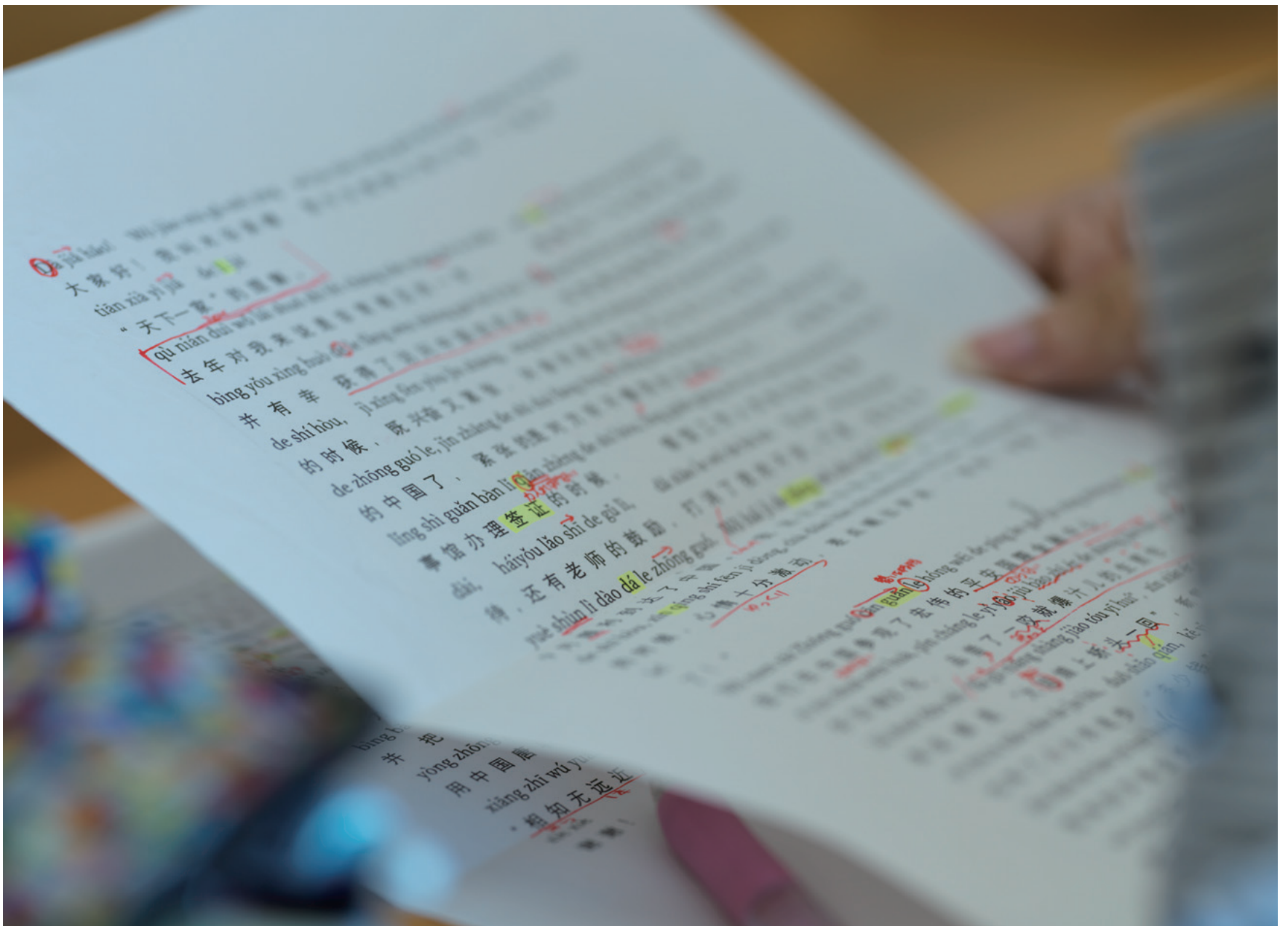
土田 きっと、耳は昔から良かったんだね。だから大学からのスタートで、ここまで上達できたのかも。それにしても1年間の留学かあ、美桜とのトークは私の精神安定剤なのに。困る～！

木谷 時差、1時間しかないから大丈夫。9月以降は電話で話そうね。

## Mikan Tsuchida

土田 心菜さん  
北海道大学  
工学部  
機械知能工学科 4年







— ちなみに、**芸では何を披露したんですか？**

中国民族舞踊です。「他と差をつけられる芸がいいね」と楊先生と相談し、私がバレエ経験者だったこともあって舞踊はどうかと。「映え」るし、多少ミスしても気づかれづらいのもメリット(笑)。民族舞踊を教えらるる中国人の先生が札幌にいたので習いに行きました。中国には56もの民族があるので、民族舞踊といっても多種多様です。私が選んだウイグル族の舞踊はとても華やかで素敵な踊り！でも、見るのと踊るのは全然違いました。

— **バレエ経験者でも、難しかった？**

軽く後悔するくらいに(笑)。民族舞踊はその民族の生活習慣や文化が色濃く出るので、独特な動きも多いんです。スケジュールの都合上、5回のレッスンで踊りを仕上げなくてはならず、無我夢中でした。

## 3週間で**朋友80人以上**

— **3年生の時の大会の結果は？**

北海道大会は1位、全国大会では2位でした。順位には納得していたので、検定の勉強に戻ろうと思っていたら、その後、まさかの事態に。1位の方が出場辞退して、急遽、私が世界大会に出ることになったんです。

— **突然の世界大会への出場。聞いた時の気持ちは？**

不安しかなかったです。世界大会は日本国内の大会とは全く違います。大会は大きく3回に分けて行われ、第1大会は博物館に行き、そこで見聞きした内容に関する出題に答えるというもの。第2大会は百科クイズで、国内大会だと出題数が3問か4問のところ、40問に増えます。第3大会がスピーチと芸披露。これ

も国内大会ではスピーチ3分、芸披露で3~4分程度ですが、2つ合わせて3分に収めないといけないんです。

— **別物とっていいほど、違うんですね。**

それなのに声がかかったのが大会1カ月前。全然準備できませんでしたね。しかも世界大会の問題に関しては開催後に示される情報も多いんです。大会は8月と、夏休み中の開催だったのですが、困り事は全部、楊先生にメールで相談しました。お休み中にも関わらず、先生は即レスし続けてくださいました。

— **そのサポートがあったからこそ頑張れたと。**

本当に助けられました。ただ、ほかにもしんどいことがあったんです。それは周りとのコミュニケーション。大会期間は3週間もあり、その間、世界中から集まった出場者約150人との共同生活になります。共通言語はもちろん中国語ですが、私、全く聞き取れなかった。2日目で心が折れ、夜になると寂しさもあって涙が出ることもありました。

— **その状況は、どう打破したのですか？**

同室のジョージアの子が「お茶しに行こう！」って私を部屋から連れ出してくれたんです。いろいろな子たちと引き合わせてくれて、それをきっかけに、「わからないのはしょうがない。それより交流を楽しもう」と気持ちを切り替えることができました。世界大会での決勝進出はかなわずでしたが、大会終盤はみんなとワイワイ話せるようになっていたので、楽しく過ごすことができました。

— **それは、得難い素晴らしい体験だったのでは？**

カルチャーショックも受けられたけれど、学びは大きかつ

たです。帰国する前、友人たちにメッセージをお願いしたら、なんと80人以上がノートに言葉を寄せてくれました。人として合う、合わないというのは本人同士の問題で、国や人種で決まるものじゃない。そして、相手への信頼はコミュニケーションの基本。そういったことを再認識する機会になりました。

## 自分で見て、聞いて、考えたい

— **学び始めて3年半が過ぎましたが、木谷さんが感じる中国語の魅力とは何でしょうか。**

やっぱり「発音」です。中国語の発音には母音と子音のほかに、音の高低「声調」の要素もあります。だから難しいんですが、声調があるから抑揚が生まれ、上手に発音できると歌のようにきれいに聞こえます。素敵な言語です。

— **将来的には、語学を極める道に進むのですか？**

語学は学び続けますが、学問という点では歴史を研究したいです。子どもの頃から日本史が好きで、今最も関心があるのは日中の近代史。デリケートな分野ですが、誰かの意見を鵜呑みにするのではなく、自分自身で研究してみたい。ゆくゆくは中国の大学院にも進みたいと思っています。

— **留学はそのための一歩でもあるのですね。今の自分の姿、1年生の時とは想像もしていなかったのでは？**

自分が一番驚いています。ここまで来れたのは、たくさんの方がいろいろなきっかけをくださったから。楊先生をはじめ、支えてくれた先生方には大感謝ですね。

## My Teacher

### 大連は札幌に似た街 私の故郷、楽しんできて

**木谷** 楊先生は、私が一番お世話になっている先生。大会でも検定でも、普段の勉強でも支えてもらっています。先生なしではここまで来ませんでした。

**楊** そう？最初から優秀だったよ。

**木谷** 先生はこうやって、褒めて伸ばしてくれるんです。怒られたことは1回ありません。でも先生の前でのスピーチ練習が一番緊張します。大会より全然(笑)

— **木谷さんの留学先である大連は、楊先生の故郷だとか？**

**楊** そうです。中国北部にある港町で、海産物がおいしいんです。気候などはちょっと札幌に似ているかも。都会だし、日本人も比較的多いから安心して行ってきてね。

**木谷** はい。本場の中国語を聞き取れるのか、まだちょっと不安ですけど……。

**楊** あんまり心配しなくていいよ。中国人でも、他人の中国語、聞き取れないこと、あるもの。

— **中国人同士でも聞き取れない？**

**楊** マシンガントークなタイプの人だと、聞き取れないこと、普通にありますよ。それに土地によって訛りもあります。みんな、自分の中国語が「標準語」だと思っているから直さない。「なんで伝わらないの？」って互いに困惑したりすることも。

**木谷** そういう時、どうするんですか？

**楊** 私は、日本語が話せる相手には「日本語をお願いします」と言います。日本語でなら意思疎通できるから(笑)

— **まさかの回答！では留学にあたり、先生から木谷さんへアドバイスを。**

**楊** 研究職を目指すなら、やっぱり語学はしっかり学んできてほしいですね。でも美桜は優秀だから大丈夫。健康面だけ気をつけて、楽しんで過ごしてきて。

**木谷** ありがとうございます。まだまだ準備について相談したいことがあるので、この後もちょっとお時間ください。

**楊** OK!じゃ、研究室に行きましょう。

## Anna Yang

楊 安娜  
社会環境工学科  
教授



# My Favorite Shop



## すき焼き・しゃぶしゃぶ 牛のいしざき

札幌市中央区南3条西3丁目 Gダイニング札幌ビル3F  
011-251-8721  
月～土 17:00～23:00 (L.O.22:30)  
祝日 17:00～22:00 (L.O.21:30)  
日曜定休、GW・年末年始休

すき焼 極上霜降り 6,700円  
コース 1名 11,800円～  
サービス料は別途

※2025年8月現在

## 日本ならではのメニュー、どうぞ召し上がれ。

1年生の時から、お小遣いは全部、自分のアルバイト代でまかなくなってきました。頭を使う仕事と体を使う仕事、両方をやったらバランスがいいかと思って、1年生の時から塾講師と、ここ「いしざき」でのホールの仕事を掛け持ちしています。お店の中で中国語が話せるのは私だけ。翻訳機の用意もあるんですが、中国の方が来店すると結構な頻度で召喚されますね。「どれがいい？」と聞かれた時におすすめするのは「すき焼」。しゃぶしゃぶもおいしいですが、中国に行った時に「火鍋」を食べて、しゃぶしゃぶに少し似ているなと思ったんです。せっかくなら、日本ならではの味、食べたいですよね。だから「すき焼」推しです。



# My Favorite Things



ウイグル舞踊の衣装

大会に向け、中国の通販サイトで購入しました。簡易版なので3,000円と、意外と安価でした。回るとスカートがふわっと広がってかわいいんです。民族舞踊は習い続けていて、今はミャオ族の踊りに挑戦中。ウイグル族は凛とした踊りですが、ミャオ族はかわいらしい動きが多めですね。覚える上で大事なのは、動きの意味を理解すること。「こういう文化だからこの動き」を理解して踊ると、上手に踊れるんです。



日記&サイン帳

世界大会の最後に、仲良くなった子たちにメッセージを書いてもらったノートです。モロッコ、カザフスタン、バングラデシュ、タイ、マレーシア、カンボジア……わざわざ調べて日本語で書いてくれた子もいて感激しました。辛い時に見返すと頑張れる、私の宝物。



Xiaomi Smart Band 9  
Xiaomi

「漢語橋」以外のスピーチコンテストにも出場してきました。このスマートウォッチは、今年1月に行われた大会で、参加賞としていただいたもの。腕時計は苦手でしたが、歩数や心拍数、睡眠時間などを測ってくれるのでとても便利で、愛用しています。



ダンスシューズ

舞踊の練習時に使うシューズです。ミャオ族の踊りは、本来裸足で踊るものなので、バレエシューズで練習します。それ以外の踊りは黒のダンスシューズを使うことが多いです。今後挑戦してみたいのはモンゴル族の踊り。騎馬民族ならではの肩の動きが面白そう！



玉かんざし

小樽の「大正硝子 かんざし屋」が大好きで、行ったらお店に1時間はいます。こちらは付け替えができるタイプ。ガラス玉やチャームは都度、買い足し中です。成人式やアルバイトで着物を着る時に時々使っていました。最近はお番少なめ。鑑賞用として、家で愛でています。



オブジェ「幻想」

中学生の時、美術の授業で作りました。透明な樹脂に着色し、型に流し込むのが一般的な手順だったのですが、私は型に流し込んでから着色。見る角度によって色味が変わる作品になりました。人に合わせるの嫌じゃないけど「人と少し違うこと」をするのは結構好きです。



アザラシのグッズ

アザラシ好きです。グッズを持っていたら友達から「好き認定」され、今では周りからのプレゼントはほぼアザラシのグッズになりました。動かなくて、気だるような感じがいい。でも私は「あぁなりたい」と思いながらも、チャキチャキ動いちゃうタイプですね。



スピーチ原稿とペンケース

スピーチ練習のお供は基本的にスマホ。でもペーパーも使います。書いてある原稿を読むのではなく、修正ポイントをメモするんです。書き込んだ課題がクリアできたら新しい紙にチェンジ。そうすることで頭の中が整理でき、ステップアップを実感して進めていくことができます。



巻きスカート

世界大会の時に、四川省で自分へのお土産として購入。柄は、たぶんキツネ？ 布地にかなりボリュームがあり普段使いが難しかったので、大会用の衣装にしています。審査員の印象に残る工夫も大会では大事。このスカートやチャイナドレスなどの「勝負服」で挑んでいます。